



平成22年11月期 第2四半期決算短信

平成22年7月8日

上場取引所 福

上場会社名 サンケイ化学株式会社

コード番号 4995 URL <http://www.sankei-chem.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 福谷 明

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務本部長

(氏名) 宮下 武久

TEL 099-268-7588

四半期報告書提出予定日 平成22年7月14日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年11月期第2四半期の連結業績(平成21年12月1日～平成22年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年11月期第2四半期	3,812	3.6	235	△29.4	237	△32.2	150	△20.3
21年11月期第2四半期	3,680	—	333	—	350	—	188	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年11月期第2四半期	15.37	—
21年11月期第2四半期	19.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年11月期第2四半期	6,317	1,971	30.4	196.48
21年11月期	5,307	1,831	33.5	181.67

(参考) 自己資本 22年11月期第2四半期 1,922百万円 21年11月期 1,778百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年11月期	—	—	—	1.00	1.00
22年11月期	—	—	—	—	—
22年11月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年11月期の連結業績予想(平成21年12月1日～平成22年11月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,600	0.6	160	△40.0	167	△41.1	85	△37.5	8.68

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他(2) をご覧下さい。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他(3) をご覧下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年11月期第2四半期 10,197,000株 21年11月期 10,197,000株

② 期末自己株式数 22年11月期第2四半期 409,916株 21年11月期 409,886株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年11月期第2四半期 9,787,099株 21年11月期第2四半期 9,792,876株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、内外の在庫調整の進展や海外経済の回復を背景とした輸出、生産の増加などで緩やかな景気回復はみられたものの、失業率は依然高水準にあり、厳しい状況が続いております。

農業に関しましては、政府は農業の活性化や食料自給率の向上を図るため、個別所得補償制度を始めとした施策が進められておりますが、農業従事者の高齢化・減少などで効果は現れておりません。

このような経済状況のもとで、当社グループは、従来からの地域密着を基本に、食品由来物質による「サンクリスタル乳剤」、「ハッパ乳剤」、「ピオネクト」並びに水田のスクミリンゴガイ防除薬剤「スクミノン」の独自剤を中心に、総合防除による環境保全型農業への推進、森林や公園・ゴルフ場等の緑化防除事業並びに不害虫防除薬剤の開発と防除事業などに注力するとともに受託生産にも努めて工場の操業度向上を図ってまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は38億12百万円（前年同期比1億31百万円、3.6%増）となりました。損益面では、売上品目構成の変化により原価率が上昇し、経費削減等に努めましたが、営業利益は2億35百万円（前年同期比98百万円、29.4%減）、経常利益は2億37百万円（前年同期比1億12百万円、32.2%減）となり、四半期純利益は1億50百万円（前年同期比38百万円、20.3%減）となりました。

当社グループは事業の種類別セグメントは公表しておりませんが、製品の用途別売上は次のとおりであります。殺虫剤は、畑作用が伸張り22億80百万円（前年同期比1億32百万円、6.2%増）、殺菌剤は園芸用が増加し4億22百万円（前年同期比20百万円、5.0%増）、殺虫殺菌剤は水稲用が若干減少し3億6百万円（前年同期比3百万円、1.1%増）、除草剤は園芸用が減少し2億63百万円（前年同期比13百万円、4.8%減）、その他は園芸用が減少し3億13百万円（前年同期比32百万円、9.5%減）、農薬外その他は防除事業及びその他資材が増加し2億25百万円（前年同期比21百万円、10.5%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態の変動状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は63億17百万円で、前連結会計年度末に比べて10億9百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金並びに受取手形及び売掛金等が増加したことによるものであります。

負債は43億45百万円で、前連結会計年度末に比べて8億69百万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金並びに短期借入金の増加によるものであります。

純資産は19億71百万円で、前連結会計年度末に比べて1億40百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ89百万円増加し、6億15百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、2億15百万円の減少（前年同期は89百万円の減少）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益2億47百万円、仕入債務の増加6億13百万円等の資金増加を、たな卸資産の増加55百万円、売上債権の増加8億26百万円、法人税等の支払92百万円等の資金減少が上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、1億26百万円の減少（前年同期は1億6百万円の減少）となりました。これは主に固定資産の取得1億14百万円等の資金減少によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、4億31百万円の増加（前年同期は2億22百万円の増加）となりました。これは主に短期借入金による4億80百万円の資金増加に対し、長期借入金の返済34百万円、配当金の支払9百万円等の資金減少によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年11月期決算発表時（平成22年1月14日）に公表しました、平成22年11月期の通期業績予想に本資料発表時において変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

① 棚卸資産の評価方法

当第2四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関して、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末実地棚卸高を基礎として、合理的な方法により算出する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係わる減価償却の額を期間按分して処理する方法によっております。

2. 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 企業結合に関する会計基準の適用

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成20年12月26日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）、「「研究開発費等に係わる会計基準」の一部改正」

（企業会計基準第23号 平成20年12月26日）、「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成20年12月26日）、「持分法に関する会計基準」（企業会計基準第16号 平成20年12月26日公表分）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日）が平成21年4月1日以後開始する連結会計年度において最初に実施される企業結合及び事業分離等から適用することができるようになったことに伴い、第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用しております。なお、子会社の資産及び負債の評価方法を部分時価評価法から全面時価評価法へ変更したことによる損益及びセグメント情報に与える影響はありません。

2. 表示方法の変更

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づき「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年3月24日 内閣府令第5号）が平成21年4月1日以後開始する連結会計年度の期首から適用できることになったことに伴い、第1四半期連結累計期間より、新たに「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	615,237	525,965
受取手形及び売掛金	2,164,872	1,468,838
信託受益権	830,935	700,002
商品及び製品	782,520	795,426
仕掛品	69,702	42,192
原材料及び貯蔵品	288,213	247,171
繰延税金資産	69,286	97,886
その他	35,387	59,876
貸倒引当金	△1,123	△1,384
流動資産合計	4,855,031	3,935,975
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	281,195	241,325
機械装置及び運搬具(純額)	185,548	167,805
土地	125,831	125,831
リース資産(純額)	32,614	23,988
建設仮勘定	—	6,875
その他(純額)	38,443	33,608
有形固定資産合計	663,632	599,435
無形固定資産	23,375	3,049
投資その他の資産		
投資有価証券	483,117	471,605
長期貸付金	44,880	47,691
繰延税金資産	122,778	127,391
その他	140,146	137,853
貸倒引当金	△15,475	△15,475
投資その他の資産合計	775,447	769,066
固定資産合計	1,462,454	1,371,551
資産合計	6,317,486	5,307,527

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,880,231	1,266,692
短期借入金	1,370,000	890,000
1年内返済予定の長期借入金	60,800	70,400
リース債務	8,255	5,861
未払法人税等	71,045	91,531
賞与引当金	78,151	97,614
販売促進引当金	61,447	114,693
その他	197,651	281,355
流動負債合計	3,727,580	2,818,148
固定負債		
長期借入金	49,200	74,400
リース債務	26,340	19,736
退職給付引当金	307,215	289,611
役員退職慰労引当金	55,283	83,260
長期預り保証金	180,082	191,276
固定負債合計	618,121	658,283
負債合計	4,345,702	3,476,432
純資産の部		
株主資本		
資本金	664,500	664,500
資本剰余金	295,451	295,451
利益剰余金	955,100	814,452
自己株式	△39,858	△39,855
株主資本合計	1,875,193	1,734,548
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	47,793	43,495
評価・換算差額等合計	47,793	43,495
少数株主持分	48,797	53,051
純資産合計	1,971,784	1,831,094
負債純資産合計	6,317,486	5,307,527

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年5月31日)
売上高	3,680,848	3,812,245
売上原価	2,572,811	2,828,427
売上総利益	1,108,037	983,817
販売費及び一般管理費	774,210	748,138
営業利益	333,826	235,678
営業外収益		
受取利息	465	813
受取配当金	2,475	1,158
持分法による投資利益	21,256	10,046
その他	9,739	6,578
営業外収益合計	33,937	18,597
営業外費用		
支払利息	15,503	12,650
その他	2,135	4,141
営業外費用合計	17,638	16,791
経常利益	350,124	237,484
特別利益		
前期損益修正益	13	—
貸倒引当金戻入額	275	272
役員退職慰労引当金戻入額	—	10,700
特別利益合計	289	10,972
特別損失		
前期損益修正損	4,785	—
固定資産売却損	60	—
固定資産除却損	1,361	546
ゴルフ会員権評価損	1,050	—
リース解約損	1,050	—
環境対策費	21,548	—
特別損失合計	29,856	546
税金等調整前四半期純利益	320,557	247,910
法人税、住民税及び事業税	117,753	68,798
法人税等調整額	18,560	32,507
法人税等合計	136,314	101,306
少数株主損益調整前四半期純利益	184,243	146,604
少数株主損失(△)	△4,512	△3,831
四半期純利益	188,756	150,435

(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年5月31日)
売上高	2,306,161	2,368,323
売上原価	1,689,145	1,733,322
売上総利益	617,015	635,001
販売費及び一般管理費	422,237	408,897
営業利益	194,778	226,103
営業外収益		
受取利息	203	401
持分法による投資利益	2,290	—
その他	7,088	5,465
営業外収益合計	9,582	5,867
営業外費用		
支払利息	7,114	6,313
持分法による投資損失	—	5,789
その他	1,342	4,124
営業外費用合計	8,456	16,227
経常利益	195,904	215,742
特別利益		
前期損益修正益	13	—
貸倒引当金戻入額	△527	△494
特別利益合計	△513	△494
特別損失		
前期損益修正損	4,785	—
固定資産売却損	60	—
固定資産除却損	1,207	81
ゴルフ会員権評価損	1,050	—
リース解約損	1,050	—
環境対策費	20,812	—
特別損失合計	28,966	81
税金等調整前四半期純利益	166,424	215,166
法人税、住民税及び事業税	68,971	68,065
法人税等調整額	481	19,323
法人税等合計	69,452	87,389
少数株主損益調整前四半期純利益	96,972	127,777
少数株主利益	1,766	2,777
四半期純利益	95,205	124,999

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年12月1日 至 平成21年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年12月1日 至 平成22年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	320,557	247,910
減価償却費	45,797	54,815
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	13,315	17,603
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,804	△27,976
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,727	△19,463
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△275	△260
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△59,597	△53,246
受取利息及び受取配当金	△2,940	△1,972
支払利息	15,503	12,650
持分法による投資損益 (△は益)	△21,256	△10,046
売上債権の増減額 (△は増加)	△623,420	△826,967
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△187,137	△55,645
仕入債務の増減額 (△は減少)	363,786	613,539
その他	83,112	△66,637
小計	△50,475	△115,697
利息及び配当金の受取額	5,231	4,053
利息の支払額	△14,519	△12,670
法人税等の還付額	—	883
法人税等の支払額	△29,691	△92,161
営業活動によるキャッシュ・フロー	△89,454	△215,592
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△66,082	△128,067
有形固定資産の売却による収入	98	—
投資有価証券の取得による支出	△1,002	△1,075
貸付けによる支出	△40,000	△1,200
貸付金の回収による収入	368	3,690
その他	△119	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△106,736	△126,652
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	210,000	480,000
長期借入れによる収入	150,000	—
長期借入金の返済による支出	△126,200	△34,800
ファイナンス・リース債務の返済による支出	—	△3,410
自己株式の取得による支出	△410	△2
配当金の支払額	△9,797	△9,787
少数株主への配当金の支払額	△1,134	△482
財務活動によるキャッシュ・フロー	222,457	431,517
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	26,265	89,272
現金及び現金同等物の期首残高	709,701	525,965
現金及び現金同等物の四半期末残高	735,967	615,237

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第2四半期連結累計期間（自平成21年12月1日 至平成22年5月31日）

当社グループは、事業の種類として「農薬事業」及び「その他の事業」に区分していますが、「農薬事業」の売上高、営業利益の割合がいずれも全セグメントの90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

当社グループは、事業の種類別セグメント情報を開示しておりませんので、製品の用途別生産・販売実績を示すと次のとおりです。

1. 生産実績

種類	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年5月31日)
農薬	
殺虫剤 (千円)	928,507
殺菌剤 (千円)	152,193
殺虫殺菌剤 (千円)	81,851
除草剤 (千円)	10,231
その他 (千円)	90,804
小計 (千円)	1,263,588
その他 (千円)	15,347
合計 (千円)	1,278,935

(注) 金額は、製品製造原価で表示しており消費税等は含んでおりません。

2. 販売実績

種類	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年5月31日)
農薬	
殺虫剤 (千円)	2,280,996
殺菌剤 (千円)	422,251
殺虫殺菌剤 (千円)	306,944
除草剤 (千円)	263,216
その他 (千円)	313,728
小計 (千円)	3,587,137
その他 (千円)	225,107
合計 (千円)	3,812,245

(注) 金額には、消費税等は含んでおりません。

前第2四半期連結累計期間（自平成20年12月1日 至平成21年5月31日）

当社グループは、事業の種類として「農薬事業」及び「その他の事業」に区分していますが、「農薬事業」の売上高、営業利益の割合がいずれも全セグメントの90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

当社グループは、事業の種類別セグメント情報を開示しておりませんので、製品の用途別生産・販売実績を示すと次のとおりです。

1. 生産実績

種類	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年5月31日)
農薬	
殺虫剤 (千円)	1,062,714
殺菌剤 (千円)	170,200
殺虫殺菌剤 (千円)	47,047
除草剤 (千円)	33,209
その他 (千円)	62,268
小計 (千円)	1,375,440
その他 (千円)	8,302
合計 (千円)	1,383,742

(注) 金額は、製品製造原価で表示しており消費税等は含んでおりません。

2. 販売実績

種類	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年5月31日)
農薬	
殺虫剤 (千円)	2,148,272
殺菌剤 (千円)	402,115
殺虫殺菌剤 (千円)	303,522
除草剤 (千円)	276,576
その他 (千円)	346,614
小計 (千円)	3,477,102
その他 (千円)	203,746
合計 (千円)	3,680,848

(注) 金額には、消費税等は含んでおりません。

[所在地別セグメント情報]

当第2四半期連結会計期間(自平成22年3月1日 至平成22年5月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

当第2四半期連結会計期間(自平成22年3月1日 至平成22年5月31日)

海外売上高がないため該当事項はありません。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。